

みーの・みーのだより

30年5月 NO. 21

～職員紹介～

新しく3名の仲間が増えました

岩田



河野



小池



中村



森高



汲田



佐藤



みなさんとたくさんお話しして、その中でちょっとした体調の変化に気づいたいです。川村志保

みんなの笑顔と健康を守る看護師を目指します。小林早也香

「意志貫徹」という目標を掲げて頑張ります!! 小寺瞳

本当にきれいねえ~ 桜も入ってますか?

お花見(桜・梅)

きれいな咲いてますね

わあへ嬉しい
こんな満開の梅が見られるなんて

あらにもあるか?

ハイ!
よろしくお願ひします
10シヤ!!

一緒にとろとろへ
お見合写真ね!

ワハハハ...

壁飾り作成



背が高いので
貸し出させていますよ

どうでしょう…
この辺から?

そーかい!
みーのみーの神社
かあ

「よかよか
時間かかります

習字は私が担当
しますよ

みーのみーの



認知症のはなし

認知症には様々な症状が表れます。
家族は その認知症の症状に追われ 悩むことがあります。
認知症の症状の中でも ご家族の方から よく相談を受ける例をあげて 対処方法をまとめてみました。
別紙をご参照ください。

《夏祭りのご案内》

今年も みーの恒例の「夏祭り」を 予定しております。
後日、チラシを配布いたしますので、是非、ご家族の方も 一緒にご参加よろしくお願いいたします。

新生メディカル大垣営業所 ティサービスセンター みーの・みーの
大垣市久徳町 127-1 TEL0584-93-0601
みーのみーのだより 担当 岩田 河野

認知症の症状別 対応方法

- ・頭がおかしくなってまったく
- ・まあ歳やでか あかんな
- ・なんにも分からんようになってまったく
- ・(家にいても) 家に帰りたい
- ・怒られてばっかや



【忘れてしまうという症状】

正常なときと、記憶がなくなる症状と、行ったり来たりしているため 家族は混乱する。非難をしたり、間違いを正そうとすると、余計混乱してしまうので、受け止める事が必要。

【何度も同じことを言う】

始めて聞いたように対応する。

"不安の表れ" かもしれないので、気になっている元を探し、不安を取り除く。

【家にいても帰りたいという】

一旦受け止め、一緒に帰ろうかと散歩をしてから、家に戻ってくる。

「今日は遅いから泊まっていって」「明日帰りましょう」などと声かけをして、"帰りたい" という言葉を、否定しないようとする。気を逸らすよう、トイレに行くなどする。また、一旦外に出て家に戻った時に、「おかりなさい」と声をかけるのも良いそうです。

【徘徊をする】

出て行くのを止めようすると、逆効果になる事があります。

「どこに行きたいの?」「何をしに外に行きたいの?」と、聞いて見て下さい。 "トイレ行きたいだけ" ということもあります。今いる場所が、不安なく安心して過ごせる場所にする事も、大切なようです。



上記の対応方法は、方法のひとつであって、正解ではありません。そして、上記のような事が分かってはいても、上手に対応が出来ない事が多いのが現状です。

毎日の生活の中で、継続して認知症症状の対応をしていくことは、家族の負担にもなっています。

その現状のなかで、私達みーの職員は、ご本人 ご家族の方と一緒に、困りごとを考えていきたいと思っています。 気軽に職員に声を掛けて下さい。

みーのみーの職員一同

- ・勝手に外に出て いってしまう
- ・言っても わからない
- ・物忘れがいひどい
- ・どうしていいのか 分からない
- ・私も疲れちゃう
- ・夜も眠れない